

# 平成25年度 つづき ふれあい助成金申込書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会会長

平成25年 月 日

事業名					
ふりがな		ふりがな			
団体名		代表者名			
連絡先	ふりがな	住所	〒		
	連絡担当者名				
	電話番号		Fax		
申込区分・年数		区分 ( 年目)	助成申請額	円	
助成事業申込	<b>A 市民参加による地域福祉推進事業</b>			①年36回以上	
	ミニデイサービス・サロン ホームヘルプ 会食 配食 送迎 フリースペース相談事業 介護者サロン 何らかの支援が必要な人に対する日常生活の支援 子育て支援 その他 ( )			②年20回以上	
	視覚・聴覚障がい者支援 (音声訳、点訳、拡大写本、誘導) その他 ( )			③年10回以上	
	<b>B 障がい当事者活動</b>			④視覚・聴覚支援	
*助成対象となるのは1事業1区分です *該当する事業及び助成条件を丸で囲ってください。	訓練会 青年学級 趣味・スポーツ 研修 作業実習 中途障がい者リハビリ教室 その他 ( )			①年36回以上	
	日帰り・宿泊ハイク事業 その他 ( )			②年20回以上	
	<b>C 福祉のまちづくり活動</b>			③年10回以上	
	手話サークル 施設ボランティア 布(木)のおもちゃ・えほん製作 日本語ボランティア 災害ボランティア パソコンボランティア セルフヘルプグループ(疾病、依存症、DV・虐待等の被害者、その他( )) 車イスダンス プレイパーク(公園遊び) 講演会 研修会 福祉まつり その他 ( )			④ハイク事業	
登録者数 (単発事業は参加予定者)	サービス利用者または障がい者 人/担い手やボランティア 人/その他(家族・講師等) 人				
■事業の目的					
■事業の概要 (助成金の対象となる事業内容を簡潔に。詳細は「年間事業計画書」、団体の活動は共通シートにご記入ください)					

# 収支予算 【申込事業の収支予算をご記入ください。】

(単位：円)

科 目		予 算 額	説 明 (内訳・算出根拠)
収    入	つづき ふれあい助成金		つづき ふれあい助成金申込額
	サービス利用者の利用料 障がい当事者の会費		
	担い手・ボランティアの会費 等		
	他からの助成金・補助金		
	前年度繰越金		(収入合計に対する割合： %)
	その他 ( )		
合 計			
支    出	助 成 対 象 経 費	コーディネーター人件費	
		専有の拠点整備と改修費	
		活動費	
		活動場所の維持費	
		物品購入費	
		謝金	
		通信運搬費	
		車両経費	
		保険料	
		印刷費	
	小 計		
助 成 対 象 外 経 費	次年度繰越金		
	その他 ( )		
	その他 ( )		
合 計			

※収入合計と支出合計は同額になります。説明部分は、内訳・算出根拠も必ず詳しくご記入ください。

年間事業計画書 平成25年4月～平成26年3月の助成金対象の事業予定をご記入ください。

月	日時	会場	内容	参加人数 (サービス利用者数・障がい当事者数など)	備考
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					
合計					
平均					

■ 平均参加者数を割り出す計算式

A区分：月ごとの利用者実数の合計 ÷ 12か月 = 月平均の利用者数

B区分：月ごとの参加当事者延べ人数の合計 ÷ 実施回数 = 1回あたりの参加者数

C区分：月ごとの参加者延べ人数の合計 ÷ 実施回数 = 1回あたりの参加者数

(小数点以下 第1位四捨五入し、整数で記入)

〔新規申込団体専用 前年度活動実績記入欄〕

A-①、②、③、④区分、B-①、②、③、④区分に申込の場合のみ  
ご記入ください。（C区分に申込の場合は不要です。）

平成25年1月、2月、3月の各種別における活動実績が必要となります。  
ただし、サービス利用者数、障がい当事者数に関する条件は、助成区分一  
覧と同じです。

- 例) ●A-①、B-①区分・・・毎月実施し、合計9回以上  
●A-②、B-②区分・・・毎月実施し、合計6回以上  
●A-③、B-③区分・・・毎月実施し、合計3回以上  
●A-④、B-④区分・・・事業実施していること

団体名			
申込区分		代表者名	

月	実施回数	サービス利用者数 (A①・②・③)	障がい当事者数 (B①・②・③)	主な活動内容
1月				
2月				
3月				
合計	回	人	人	
平均	回	人	人	